

広報

# わかさ

Public-relations Wakasa

3

2013  
No. 95



わたしたちをつなぐ小浜線 ～嶺南の旅へ出発進行♪～

(祝! 電化10周年 嶺南6市町広報共同企画)



# JR 小 浜 線

# で行く!! 嶺南6



JR小浜線は2003年3月に電化されてから今年で10年の節目を迎えます。活躍する公共交通機関としてだけでなく、嶺南地域を1本のレールで結絆のような存在となっています。今回、電化10周年を記念して、嶺南6市町嶺南地域の魅力をそれぞれのゆるキャラたちとともに紹介します。ぜひ皆さん

## ① 若狭高浜駅

“高浜グルメリゾート”をご存知ですか？高浜町の飲食店や宿泊施設で「おいしさ」「地元食材」「高浜らしさ」にこだわった新商品が開発されました。ぜひ食べ歩きしながら、青葉山や城山公園をお楽しみください。

若狭高浜駅ではレンタルサイクルや高浜町内を走る“赤ふんバス”（予約型乗合バス・1人1回300円）もご利用可能です。  
 岡若狭高浜観光協会  
 ☎0770-72-0338

赤ふん坊やのFacebookもチェックしてね！

<http://ja-jp.facebook.com/akafunbouya>

赤ふん坊や



## ② 若狭本郷駅

### 駅周辺おすすめスポット「情報交差点ぼーたる」

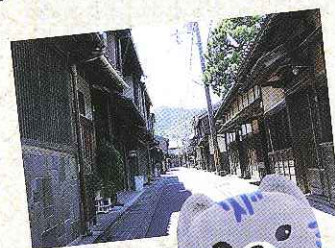
現在の駅舎は、1990年（平成2年）大阪・鶴見緑地で開催された「国際花と緑の博覧会」で設置された「SL義経」の「風車の駅、山の駅」のうち、「風車の駅」を移築して作られました。

SL義経号も、若狭本郷駅に隣接の「情報交差点ぼーたる」に展示されており、家族連れなどが見学に訪れます。ぼーたるの中には、パノラマ鉄道模型が展示されており、1時間おきに小浜線125系や、ディーゼル急行など10台以上の鉄道模型が一齐に走り出し、子どもたちに大人気。ほかにも、町の特産品販売や軽食、休憩スペースなどもあり、旅の合間に一息つく場所として最適です。



今年6月、うみんびお大飯に特産品の直売所やフードコートなどを備えた「道の駅うみんびお大飯」がオープン予定です。お楽しみに!!!

うみりん



さぼトラ ななちゃん



### ● さぼトラななちゃん活動中!

小浜市公認キャラクターのさぼトラななちゃん。大好きな鯖をポケットに、今日も小浜のまちから全国各地まで飛び回ってPR活動中です。イベントへの出没情報などは下記HPまで!

<http://www.obamacci.or.jp/nanachann-p.html>

### 春の観光シーズン到来!!



社団法人若狭三方五湖観光協会 事務局長 藤内寿博さん

若狭町には、今回ご紹介した県指定天然記念物の神子の山桜をはじめ、国の重要伝統的建造物群保存地区の熊川宿など観光スポットが満載です。自然と歴史、文化のあふれる町を楽しんでください。



小浜線については…

おばせんどットコム

検索

http://www.obamasen.com/

# 市町の旅

小浜線は、通勤や通学、買い物などわたしたちの生活の足として  
んでいることから、嶺南地域に住むわたしたちにとって、大切な  
の広報紙すべてで“小浜線で行く嶺南6市町の旅”を掲載し、  
も小浜線に乗っておすすめスポットへ出かけてみませんか。



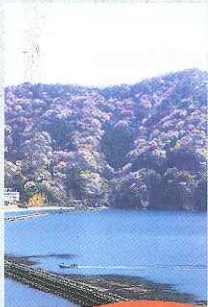
## ④ 三方駅

駅周辺おすすめスポット「神子の山桜」

三方駅から常神行きバスで約50分「神子」で下車

県指定天然記念物の山桜。この山桜は若狭湾に突き出た  
常神半島にある神子集落の東西約1km、南北200mの区域  
に広がっており、4月上旬には山一面に桜が咲きます。薄紅  
色に染まる桜と、青色の若狭湾とのコントラストは絶景の  
一言です。この時期に神子の民宿に宿泊すると漁船で海か  
ら山桜を楽しむ宿泊プランもあります(要確認)。

圖社団法人若狭三方五湖観光協会 / ☎ 0770-45-0113



バスの運行数が  
少ないので、  
時間とココロに  
ゆとりを持ってね



常神半島

若狭湾

三方五湖

わかさ梅ぼろ

ふくい梅じい

内外海  
半島



## ⑥ 敦賀駅

駅周辺おすすめスポット「シンボルロード」

敦賀市は日本海側で初めて鉄道が通ったま  
ち。“鉄道と港のまち”として栄えてきた敦賀の  
イメージに合わせて、漫画家松本零士先生の作  
品「銀河鉄道999」と「宇宙戦艦ヤマト」の像28  
体がJR敦賀駅から氣比神宮に続くシンボル  
ロードに建ち並んでいます。モニュメント像は  
ストーリー順に名場面を再現しているので、歩  
いて眺めるだけで、名作の息吹を感じることが  
できます。



また、周辺には、北陸道の総鎮守「氣比神宮」や市民の憩いの場「金ヶ  
崎緑地」などのほか「旧敦賀港駅舎(敦賀鉄道資料館)」や「赤レンガ倉  
庫」など「鉄道と港のまち敦賀」を感じるおすすめスポットがたくさん  
あります。敦賀のまちをゆくりと散策してみたいはいかがでしょうか。



敦賀駅は  
バリアフリー化により  
全ての人に優しい駅に  
なりました!

敦賀市公認キャラクター  
ツツガガ



敦賀駅

至福井

至米原



## ⑤ 美浜駅

駅周辺おすすめスポット「久々子湖」

距離：自転車約10分(※駅にレンタルサイクル有)

久々子湖は、平成17年にラムサール条約に登録された三方五湖の一つです。湖に  
はハゼやワカサギのほかにシジミも生息しており、昔ながらのシジミ漁を体験する  
ことができます。体験後には、栄養たっぷりのおいしい「シジミ汁」を味わうことも  
できますよ。

また、湖畔にはサイクルロードが整備されており、自然豊かな景観を自転車で楽  
しむこともできます。

※シジミ漁体験は事前予約が必要です。詳細はお問い合わせください。

圖ラ・しじみ / ☎0770-32-2283

### ●へしこちゃんに会える!!

美浜駅に隣接する観光センターには、美浜町観光PRキャラ  
クター「へしこちゃん」の着ぐるみが飾ってあります。また、  
毎月第2土曜日には、地元の音楽愛好家たちが集う「ホーム  
タウンライブ」が開催されています。

「へしこちゃんの部屋」もチェックしてね♪

[http://www.wakasamihama.jp/guru/h\\_room.html](http://www.wakasamihama.jp/guru/h_room.html)



## ③ 小浜駅

駅周辺おすすめスポット「小浜西組」

距離：徒歩5~15分

国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている小浜西組は、“小  
京都”小浜の昔ながらの古い町並みが数多く残るまち歩きスポット。  
浅井三姉妹の次女・お初が建立し、お墓も残る「常高寺」(拝観料400  
円)や元茶屋町通りの「三丁目」、西組の典型的な町家構造がわかる「町  
並み保存資料館」(入館無料)など、数々の文化財が点在しています。  
ほかにも、町家を利用したカフェやパン屋さんなど歩いて楽しいス  
ポットがいっぱいです。圖若狭おばま観光案内所 / ☎0770-52-2082

へしこ  
ちゃん





ふくい梅じい と わかさ梅ぼう が行く

# 若狭町途中下車の旅



さて、ワシたちは  
若狭町内にある駅を  
見てまわるかのお〜



ふくい梅じい

次の電車を待っている  
間に、それぞれの駅を  
紹介しまーす

わかさ梅ぼう



## 3 コウノトリも 羽を休める憩いの駅

その名のとおり、大きな鳥が羽を休める自然豊かな地域です。コウノトリがたびたびこの地を訪れ、長期間滞在して羽を休めています。もしかすると、車窓からコウノトリを見ることが出来るかも!?

今回の嶺南6市町の旅の企画に伴い、ふくい梅じいとわかさ梅ぼうの2人が、若狭町内にある7つの駅を途中下車しながら各駅の特徴などをご紹介します。

もし、あなたも電車に乗る機会があったら、このことを思い出してみるといつもとは違う景色が見えるかもしれませんよ。



大鳥羽駅



## 1 JRバスを使って 熊川宿や滋賀県へ

この駅からは、JRバス若江線を利用して熊川宿など近辺の観光地や滋賀県高島市へ行き来することができます。

また、駅待合室には昔なつかしい鉄道の備品などが展示されています。



上中駅

■豆知識「上中駅は三宅駅だった?」

開業当初は、三宅駅として開設され、1954年に旧村合併で上中町が誕生した後1956年に上中駅と改称されました。

若狭有田駅



## 2 ボランティアが 支えてくれる駅

若狭有田駅を利用する社会福祉法人コミュニティネットワークふくい若狭事業所の利用者が平日の毎日トイレ掃除をしてくれるなど、地域のボランティアに支えられています。

■豆知識「小浜線で最も新しく開設された駅」

小浜線が開業した1917年から47年後の1964年に新設された駅です。







## 多くの高校生を見守ってきた駅

気山駅は、美方高校ができる数年前に新設された駅です。これからも多くの生徒たちの旅立ちを見守っていきます。



気山駅



## SLOWな時間が流れる虹の駅

当時の地元小学生が待合室に虹や鳥の絵を描き、カラフルな駅舎となっています。駅からは田園風景の先に梅丈岳を望めます。



藤井駅

十村駅



4

## 駅構内に踏切がある駅

十村駅の構内には踏切が設置されています。踏切の遮断機が降りていたら、どんなに急いでいても、ちゃんと止まってくださいね。

### ■豆知識「十村駅が終点だった？」

小浜線が開業した当初1917年は、敦賀駅からこの十村駅が第1期として開業され、翌年に小浜駅まで延伸されました。

三方駅



## おすすめスポットを案内できる駅

駅に観光協会が入っているので、協会スタッフが観光スポットを紹介してくれます。見る、食べる、遊ぶ、泊まるを聞いてみよう。



## レンタルサイクルを使って周辺を散策

三方駅と上中駅にはレンタルサイクルがあります。電車の待ち時間でちょっと自転車で最寄りの観光スポットまで足を伸ばしてみませんか。

- 三方駅 1日 1,000円/台 (4時間まで 500円/台)
- 上中駅 1日 300円/台

### ■豆知識「小浜線の中で一番駅間距離が短い」

藤井駅と十村駅の駅間距離は2kmと小浜線の中でも一番駅間距離が短く設定されています。反対に松尾寺駅と東舞鶴駅との駅間距離が6.1kmと一番長くなっています。



## ふくい梅じいから乗車時のお願いごと

優先座席は、ワシのような年寄りのほか、身体の不自由な方や妊婦の方、乳幼児を連れた方などに席を譲ってくれると嬉しいのお〜。



# まちの話題

※広報紙に「あなた」の写真が写って  
いましたらご連絡ください。  
写真をさしあげます。  
(総務課 TEL45-9109)



▲研修成果を発表する研修生



## やってきたことは実を結ぶ (1/16)

かみなか農楽舎で研修生による研修報告が行われました。

報告会には、森下町長や小堀議長をはじめ、同舎の卒業生や関係者約50人が参加し、5人の研修生が栽培や販売活動を通じて学んだこと、そして今後の目標や抱負を発表しました。

4月から町内に定住する予定の藤井実さんは2年間の研修期間を振り返り、「新たに就農することに対して不安はあるが、地域の人との交流を通じてこの町の良さを実感した。今後も勉強して頑張っていきたい」と話していました。



## 交通安全はみんなの願い (1/17)

若狭町交通安全祈願祭が気山の宇波西神社で行われました。

祈願祭には、交通安全協会や警察署員など関係者約30人が出席しました。

祈願祭では、参加者全員で町民の交通安全を祈願し、若狭交通安全協会の田中敏和上中支部長が「安全で快適な交通社会を確立するため、交通の場に関わるすべての人々と協力し、諸対策を推進してまいります」と誓いの言葉を述べました。

また、今年一年の交通安全を願って、町内9,580人分の交通ルール遵守・マナー向上署名簿が神前に奉納されました。



▲交通安全を祈願する参加者ら



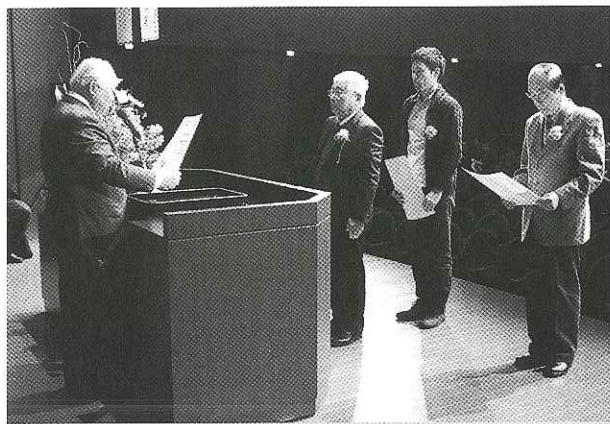
## 美しいふるさとづくり (1/19)

美しい嶺南を創る協会によるふるさとづくり大会がパレア若狭で行われました。

大会は、ゆとりと安らぎのあるふるさとづくりの推進を目的に開かれているもので、市町民運動を継続して実践している個人や団体の表彰、また実践団体による活動内容の報告が行われました。

若狭町からは、佐久間艇長伝記編集委員会が優良実践団体として表彰されたほか、実践団体として、若狭須恵野焼振興会が須恵野焼の再興や登り窯の復元への取り組みを発表しました。

また、アトラクションとして笑福一座のメンバーが歌や踊りに合わせて楽しく若狭町のPRを行い、会場からは大きな笑い声が上がっていました。



▲表彰を受ける佐久間艇長伝記編集委員会の代表者  
(写真中央)





## 大切な文化財を守る (1/20)



◀放水訓練を行う参加者ら (鳥浜酒造)



▶模擬文化財を運び出す参加者ら (天徳寺)

鳥浜集落にある鳥浜酒造株式会社において、文化財防ぎょ訓練が行われました。

同社では、店舗兼醸造所と併設する煙突が、平成23年の秋に国登録有形文化財に登録されて初めての防ぎょ訓練となります。

訓練は、店舗の炊事場から出火を想定して行われ、従業員による初期消火訓練や通報訓練、そして自衛消防団や地元消防団、消防署の放水訓練が行われました。

同社の小堀社長は「今まで火事になることを考えていなかった。今後は文化財であることを意識し、防火意識を高めていきたい」と話していました。

また、町指定文化財がある天徳寺集落の天徳寺においても、同日に同様の訓練が行われました。



## 伝統野菜で活性化 (1/20)

伝統野菜の山内かぶらを使った料理講習会が山内集落センターで行われました。

この取り組みは、地域の伝統野菜である山内かぶらに関心を持ってもらい、生産地の山内集落が活性化するようにと生産グループの山内かぶらちゃんの会が開いたものです。

講師には、青池調理師専門学校の前松隆寛氏を迎え、参加した山内集落の住民23人が、前松氏が考案した山内かぶらや地元食材を使ったメニュー5品を調理しました。

参加者は、「普段はみそ汁にしか使っていなかったが、この料理を家でも作ってみたい」と伝統野菜を使った料理に興味を示していました。



▲講師から調理方法を学ぶ参加者



## 伝統文化を守り伝えるために (1/20)

伝統文化講演会が上中庁舎で行われました。

この講演会は、文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業として若狭町伝統文化保存協会が開いたものです。

当日は、「民俗文化財を明日に活かす」を演題に滋賀県立大学の市川秀之教授の講演が行われ、約50人の参加者がその内容に耳を傾けました。

市川教授は、「生活の中で伝承されてきた民俗文化財は、生活とともに変化する。またより良い集落づくりの核として伝統行事が必要」と、伝統文化を守り伝える必要性などについて参加者へ訴えました。



▲講演する市川教授